

VEHICLE

NEXT GENERATION K-SPORTS 次世代の軽 EVスポーツが見えた!! MAKER&SHOP DEMO CAR メーカー & ショップデモカー

TUNING & DRESS-UP

EXTERIOR MODIFY GUIDE エクステリア モディファイガイド S660 PARTS CATALOG 2026 2026年 最新チューニングパーツ図鑑

MECHANISM

HONDA TUNING SPECIALIST ホンダチューナーに訊く S660の魅力 **HOW TO FEEL REAL S660** S660本来の走りを楽しむリフレッシュ術



サーキットから街乗りまで、 あらゆるシーンで活躍する スポーティ&スタイリッシュ リクライニングシート 「ストラディアスリー・レイムス」



BRIDE SUPER SEAT

BRIDE CO., LTD.

ブリッド株式会社 Physical add 自身発度です。 〒476-0015 愛知県東海市東海町1丁目11番1号 電話(052)689-2611 ファクス(052)689-2612 ※掲載製品の仕様・デザイン・価格等の変更及び、 販売終了を予告なく行う場合がありますので、予めご了承ください。



写真のモデルは、STRADIAIII REIMS・スタンダードクッション・ブラック&レッド(G71BNF)です。

BRIDE



9784865428148

| な 交通タイムス社 | CARTOP MOOK



雑誌63676-26⑪ロングセラー ©Kotsu Times sha Printed in Japan 印刷: 三共グラフィック株式会社

ISBN978-4-86542-814-8 C9476 ¥2000E







車内空間がタイトなS660だが、XERO VS PLUSのショルダーサポート部もドアへの干渉はな し。ただ小ぶりとはいえヘッドガードが備わるため、純正アクセサリーのスカイサウンドスピーカーの 前方を覆うような形にはなってしまう。いっぽうLOW MAX機構の恩恵で着座位置が下がるた



モータースポーツシーンはもちろん、一般ユーサ のためXERO VS PLUSでは大きなベルトホー ルを備える。ショルダー部分の左右寸法が抑え られており、コンパクトスポーツにも最適。









腰回りや大腿部をしっかりとホールドするサイド 部には、内側にキルティング加工を施した生地 を採用。見た目の質感だけでなく、フィット感や 座り心地が向上している。長時間の運転でも 疲労を抑えてくれる。

記ですから、その 気れている面積が

※カブロンST®は、アキレス株式会社の登録商標です。



新製品の「XERO VS PLUS」では、 シート背面をハーフ カバーすることで、 後部座席のある車 両への取付の際に 別途必要なシート バックプロテクター が不要となった。導 電性表皮材「カブ ロンST®」を採用し、 ドライバーと周辺に 溜まっている静電 気をボディ全体に 分散させて帯電量 を軽減。操縦安定 性の向上と快適な ドライビングに寄与 している。



BRIDE

背面ハーフカバーを標準装備

XERO VS PLUS ◎価格:14万3000円~

八は多いだろう

るのオ

運テ体へしえイむか先ブえの こオーS 転ィを交た方が仲よだレばはそとリナ6ク あるけ したモデ 生内をスポー でドラ

部門の責任者であり、 大田直彦さんだ。 がクルマと接り まさにスポ リッド』でエ に 同社では製造 また新製品の 人である。 しているの からクルマ が、なかで が、なかで 場長を務め ムやド

[BRIDE]

「正しい運転姿勢がもたらす価値」 スポーツカーに最適なシート選び

青山義明=写真 Yoshiaki AOYAMA

佐橋健太郎=文 text by Kentaro SABASHI

取材協力:ブリッド(TEL:052-689-2611) https://brideseats.com

スポーツカーに限らず、クルマの運転において正しいドライビン グポジションの確保は極めて重要だ。しかし正しいポジション は、優れたシートがあってこそ。S660という車内スペースが限 られるクルマであっても、日常使用における快適性とコーナリン グ時の横Gに負けないホールド性を両立させたフルバケットシー トを探すべく、スポーツシート専門メーカーのBRIDEを訪ねた。







S660オーナーの菊池さんは、運転席に「ZETAIV Verio」、助手席には「ZETAIV」を装着。 ZETAIV Verioは座面底部に約15mmの高硬度ウレタンを接着、座面シートクッションも取り外 し可能な約15mmのウレタンが内蔵されており、標準モデルのZETAIVと比べて最大で座面を約 30mm上げることができるセッティングの広さが魅力とのこと。



A.i.R. (左) ◎価格: 14万9600円



スリムでコンパクトなフォーミュラボジションと、LOWMAXシステムによる低いアイボイントを両立させたA.i.R.。コンパクトなヘッドレストを持ち、空気の流れをイメージしたというバックレストの形状も相まって、S660の純正アクセサリー「スカイサウンドスピーカー」にも干渉しない。

ではの精緻な技と豊かな創造力、 の飽ん

特に支持が高いそうだ。 者の顔が見えること、日本な生地などの素材が不可欠で に拘っているのも特徴だ。 高度な技術で開発されたシェ 作業で製造を行う熟練 様にも伝わると信じて日 ニング第一歩として、



ZETAIV Verio (左) ◎価格: 14万6300円 ZETAIV VERIA (右) ◎価格: 14万6300円

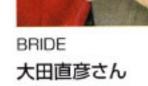


Owner: 菊池雅人さん 前号でも登場いただいた、 S660オーナーの菊池さ ん。身長は172cmと一般 的ながら、ウェストは65cm と成人男性ではスリムな体 型。ほぼ毎日乗る愛車だか らこそ、自身にマッチするバ ケットシートを探していたとこ ろ、BRIDEのシートに出会 ったそう。

またシ

恋定しているので、 いるわけ ある。 7 その トは様々なー 上の旋回性能を誇るモ はあり か つてのチュ 々高まっ 快適性を優 人が座るこ 正しいがのが 6

でして定番人気の なんの「XERO いるフルバケット 0の場合、 がお薦め。



てくれるといっクシデントの

のスポ



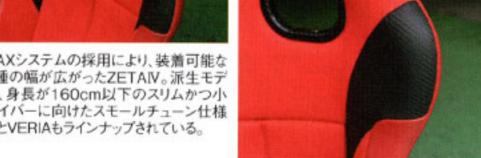


日本人成人男性の平均である身長170cm前後/体重80kgくらいまでを想定して設計された ZETA IVのショルダー寸法は560mm。XERO VS PLUSの520mmに比べるとワイドなため、ド ア内張りに干渉はするもののS660へ装着は可能。ヘッド部分の形状もスカイサウンドスピーカ 一の音質をぞんぶんに楽しめる。



LOWMAXシステムの採用により、装着可能な 対応車種の幅が広がったZETAIV。派生モデ ルとして、身長が160cm以下のスリムかつ小 柄なドライバーに向けたスモールチューン仕様 のVerioとVERIAもラインナップされている。





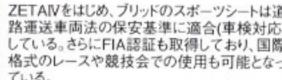


電積されたノウハウを製品へフに創業。モータースポーツシー

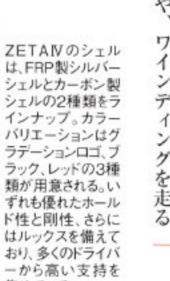
XX系のクルマ系が強いられるオフィ

系番組で









行における

を オ



日本人の体型や骨格にフィットする 一番人気のスタンダードモデル

ZETAIV ◎価格:12万8700円~

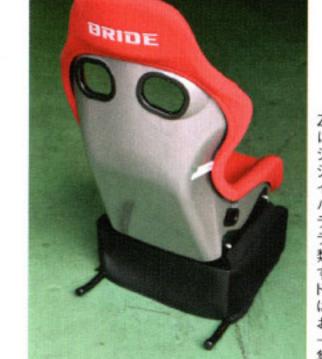
の身体に近いところからチュめたいのであれば、まずドラ れる大田さ だろう が運転スキ いる姿

> 装着されているほか、 ている。 ムで選手 「リーグやBリーダーの開発で培ったノウ ラック さらに長時間の着座 のシ ヴのス

してきた経験を持つ。

もる。

止しいシートポジション、開発や製造を行っている。 心と正しい姿勢になるようなシーそのためには骨盤を立てること。 ビングす るためのシ



は、FRP製シルバーシェルとカーボン製シェルの2種類をラインナップ。カラーバリエーションロゴ、ブラデーションロゴ、ブラック、レッドの3種類が用意される。いずれも優れたホールド性と剛性、さらってはサックスを借って はルックスを備えて おり、多くのドライバ ーから高い支持を 集めている。